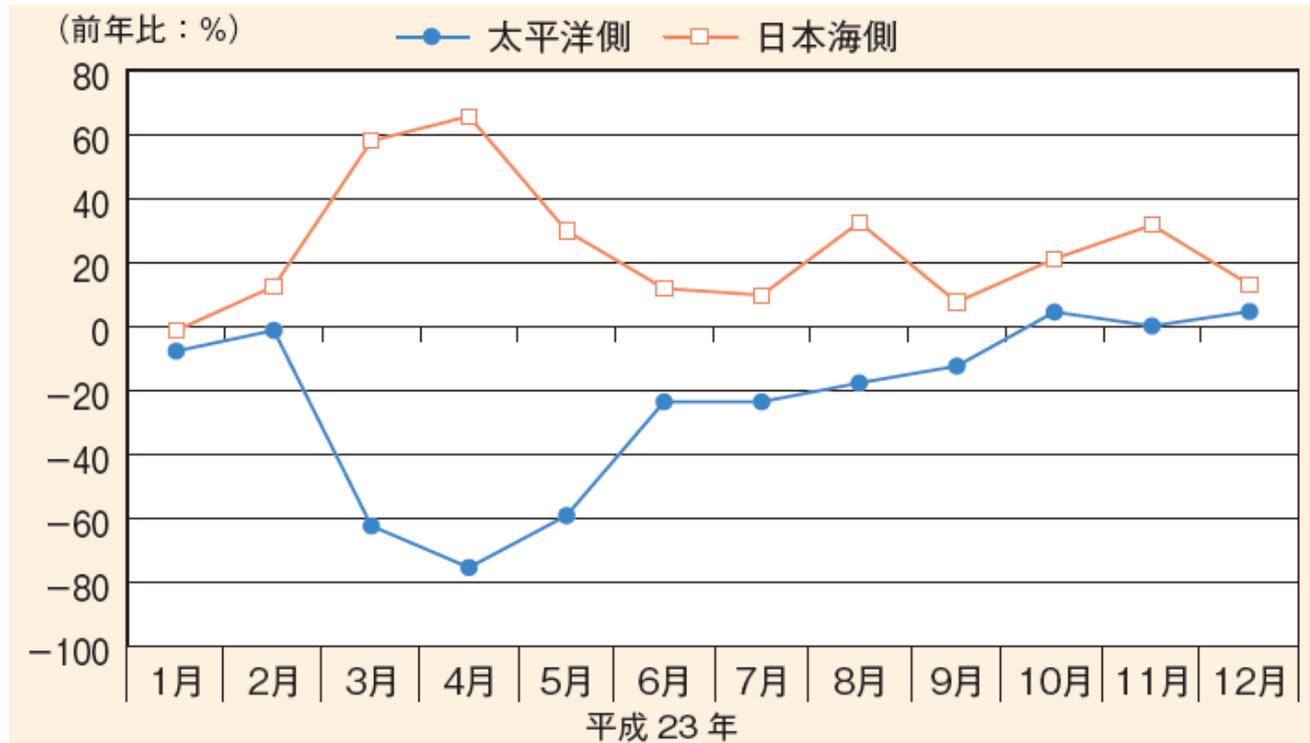


東北地方の港湾別取扱量の推移(平成23年1月～同年12月)



- (注) 1 太平洋側は、青森県(八戸港)、宮城県(石巻港、仙台塩釜港)、福島県(相馬港、小名浜港)、茨城県(茨城港(日立、常陸那珂、大洗)、鹿島港)の合計。日本海側は、秋田県(能代港、船川港、秋田港)、山形県(酒田港)の合計
- 2 相馬港の1月、2月分については、未報告
- 3 岩手県(久慈港、宮古港、釜石港、大船渡港)については、釜石港、大船渡港の震災後のデータが未報告のため、算入していない。

注：本図表の原資料は、国土交通省「港湾調査」

出典：国土交通省「平成23年度版国土交通白書」をもとに、標題を修正

前頁の図の詳細情報

前頁の図の標題		東北地方の港湾別取扱量の推移(平成23年1月～同年12月)
同図のポイント		日本海側については、太平洋側の代替輸送により、大幅に増加した。
出典の詳細	資料名	国土交通省「平成23年度版国土交通白書」第I部第1章第1節1図表17 <2012年7月>
	標題	東北地方の港湾別取扱量の推移
	URL	http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h23/hakusho/h24/pdf/np111000.pdf
原資料の詳細	原資料名	国土交通省「港湾調査」<毎月>
	標題	港別集計値(確報)(平成23年分)
	URL	http://www.mlit.go.jp/k-toukei/01/prompt01/01caexcel.html
キーワード		港湾、輸送、貨物